

2021年3月10日
JFE建材株式会社

弊社 子会社での新型コロナウイルスクラスター発生とその対応について

弊社、子会社のJFE建材フェンス株式会社 関東工場（栃木県大田原市）では、2月2日に、1人目のコロナ感染者の発生を確認し、その後、2月10日までに3名の感染者が発生しました。

大田原市保健所の指導により、濃厚接触者の特定を進め、濃厚接触者に対してはPCR検査を実施し、2週間の自宅待機措置をとる一方で、接触度合いによる優先順位をつけ、2月16日までに全社員のPCR検査を実施し、全員の陰性を確認しました。

しかしながら、2月22日に、再び事務所内で1名の感染者の発生が確認されたため、2月26日に事務所を中心としたPCR検査を実施したところ、8名が陽性であることが判明しました。これにより、クラスター（感染者集団）の指定を受け、3月1日公表いたしました。

その後、再び全社員のPCR検査を実施し、更に6名の陽性が判明しました。3月10日現在、クラスター発生後の感染者（15名）を除く全社員133名の陰性は確認しております。また、陽性者は事務所社員に集中しており、製造現場に陽性者はありません。

当社では、この事実を重く受け止め、以下の追加対策をJFE建材フェンスに対し講じました。地域の皆様や取引先様をはじめとするステークホルダーの皆様におかれましては、何卒ご理解を賜りますよう、お願い申し上げます。

【追加感染拡大防止対策】

- ① クラスター発生の主原因たる事務所内の「密」を軽減するため、3月8日より2週間受注品の新規オーダー受注を完全に停止し、事務所業務を削減するとともに、可能な限りテレワークを促進し、出勤者を削減しています。
- ② 事務所から現場社員に感染を拡大させないために、事務所と現場社員の職場分離を実施しました。
例) 昼食場所の分離、トイレの分離、事務所と現場との相互往来禁止等
- ③ マスクを外す食事中は感染リスクが高まるため、今後、以下の対策を実施します。
 - ・食堂における個人ごとのアクリル間仕切り設置による隣席との隔離。
 - ・昼休憩時間を2グループに分ける事による密防止。
 - ・プレハブ建設による昼食者の分散についても実施します。
- ④ いち早く感染者を特定し、対応するために定期的にPCR検査の頻度を上げて実施し、当面の間、健康観察を強化します。
- ⑤ 定期的（週1回）な、消毒施工会社による事務所全域の消毒を実施します。

本件に関するお問い合わせは、下記にお願い致します。

JFE建材(株) 総務部 TEL 03 (5715) 6700

以上